

電子リソースデータ共有 作業部会での検討状況

第102回 全国図書館大会 東京大会

第2分科会 大学図書館

テーマ：2020年に向けたNACSIS-CAT/ILLの再構築

平成28年10月16日（日）

東京学芸大学 小野 亘

大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議
これからの学術情報システム構築検討委員会
電子リソースデータ共有作業部会

- ① ERDB-JP
- ② 電子リソースの管理情報の共有
- ③ 2020年に向けたNACISIS-
CAT/ILLの再構築との関連
- ④ 今後に向けて

① ERDB-JP

たくさんの図書館員が
困ってます

数がとても
多いから...

フロー？

システム？

コミュニティ？

HOME

概要

コンテンツ

パートナー

ドキュメント

お問い合わせ

日本の電子リソースを世界へ

11,743 Titles, 42 Partners

ERDB-JPは、大学・出版社・ナレッジベースベンダーが協力して構築する、日本で刊行された電子リソースのデータ共有サービスです。

サイト内に登録されたデータはCC0 1.0 Universalの下に提供されています。

データの検索・閲覧・エクスポートおよび新規登録・修正・削除依頼はどなたにでも行っていただけます。

ユーザーログイン

アカウント *

パスワード *

※ アカウントの作成

※ パスワードの再発行

ログイン

News

2016-10-14

ユサコ株式会社がパートナーAに参加

2016-10-13

株式会社サンメディアがパートナーAに参加

2016-10-13

Q.ERDB-JPってなに？

A. 国内刊行電子リソースのナレッジベース (KB)

Q.ナレッジベースってなに？

A. 電子リソースのタイトルやURLなど簡易なメタデータを網羅的に収集し，最新の状態で保持しているデータベース

Q.なぜ必要なの？

A.

商用のナレッジベースは海外製のため
日本の電子リソースの利用に課題があり
パートナー（参加機関）が協力して
データの登録・修正を行うため

Q.なぜ必要なの？

データをグローバルなナレッジベースに提供することで、大学紀要等の国内電子出版物を国際発信する役割も担っている



利用例 (CiNii Books)

利用者

検索

The screenshot shows the CiNii search results page for the journal 'Library and information science'. The search bar contains the text 'Library and information science'. Below the search bar, there are two orange buttons with a lock icon and the text 'このジャーナルのサイトへオープンアクセス' (Open access to this journal's site). The page also displays detailed information about the journal, including its ISSN (0373-4447), LCCN (78201022), and publisher (Mita Society of Library and Information Science).

データ取得

図書館

作成・修正

The screenshot shows the journal's website, which is a member site for the Mita Society of Library and Information Science. The page features a navigation menu on the left and a main content area with the title '学会サイト' (Association Site). It includes information about the journal's ISSN (0373-4447), its founding year (1983), and a list of current contents, including 'Library and Information Science Abstracts' and 'Social Science Citation Index'.

The screenshot shows the KOARA (KeiO Associated Repository of Academic resources) digital repository. The page features a search bar with the text 'Public / 文学部 / 図書館・情報学] Library and information science'. Below the search bar, there is a list of items with their respective years and item counts, such as '72 (2014) 0 Indexes / 16 Items' and '71 (2014) 0 Indexes / 13 Items'.

利用例 (商用KB経由)

10

ナレッジベース (ProQuest)

Date(s)	Database Name	Provider Name	Status
1999 -	Freely Accessible Japanese Titles	ERDB Project in Japan (Provisional)	Tracked

データ取得

ERDB-JP
Electronic Resources Database-JAPAN

HOME 概要 コンテンツ

臨床教育人間学: 年報

作成者: kyoto 作成日: 月, 04/13/2013

タイトルヨミ:
リンショウ キョウウイク ニンゲンガク: ネンポウ

プロバイダー/パッケージ名: Freely Accessible Japanese Titles
Kyoto University

本文言語: jpn
アクセスモデル: F
資料種別: Serial
カバー範囲: Fulltext

出版者: 京都大学大学院教育学研究科臨床教育学講座
タイトルレベルURL: <http://hdl.handle.net/2433/192293>
プリント版ISSN / プリント版ISBN: 1344-7866

図書館

作成
修正

利用者

OPAC
京都大学

検索

記号	記号	記号	記号	記号	記号	記号	記号	記号	記号
0002	教育	地下建築	紀要	1-12+	1999-2013	購入	購入	購入	購入

電子ジャーナル・電子ブック

リンク	プラットフォーム
1999 - Present	Freely Accessible Japanese Titles (ERDB Project)

A to Zリスト (ProQuest)

臨床教育人間学: 年報 (1344-7866) [Look up Article](#) [More full text options](#)

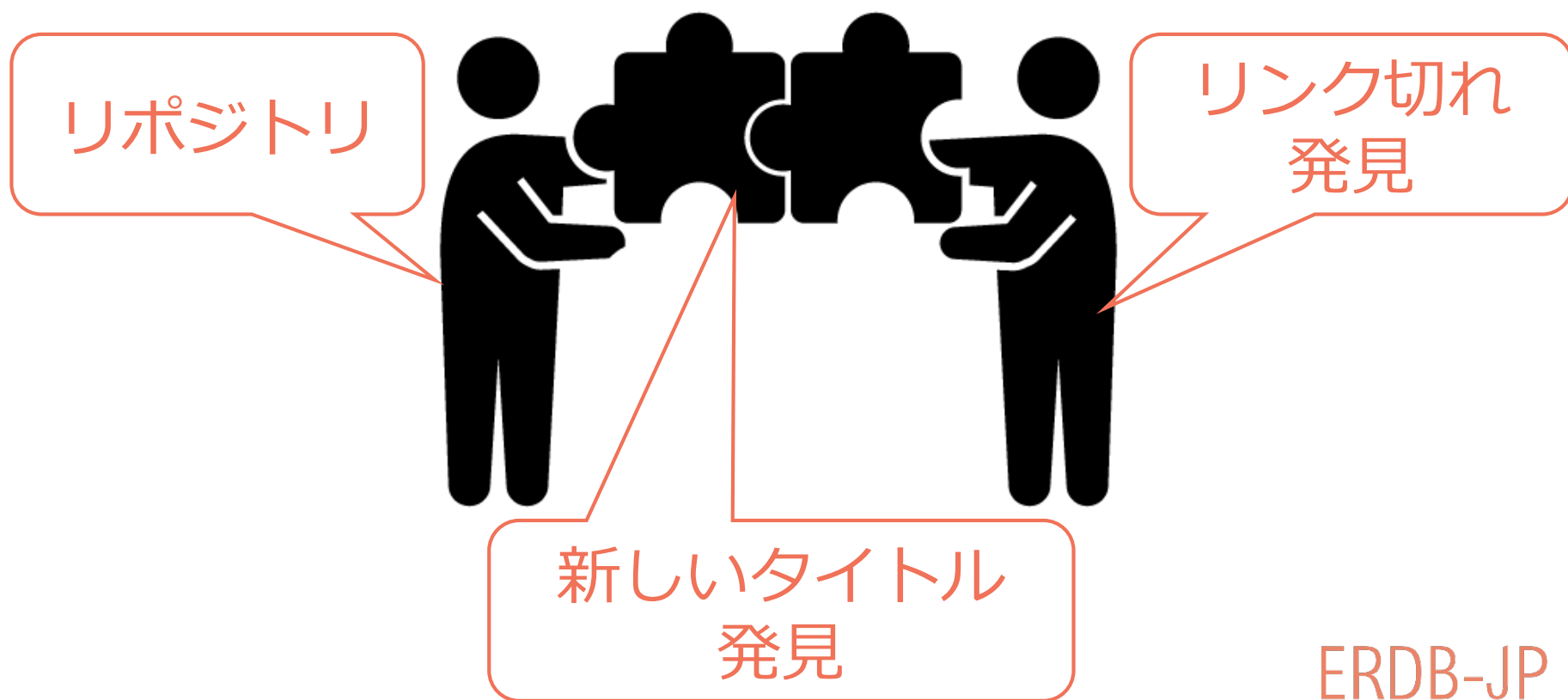
京都大学学術情報リポジトリ KURENAI 紅
Kyoto University Research Information Repository

臨床教育人間学: 年報
(<http://hdl.handle.net/2433/192293>)

コミュニティホームページ

機関リポジトリ

メンテナンスされている情報⇒利用者の信頼
協力すれば 大きな力に



パートナーになると？

12

CiNii 日本の論文をさがす 大学図書館の本をさがす 日本の博士論文をさがす NI 学術コンテンツ課 新規登録 ログイン English

図書・雑誌検索 著者検索 内容検索

Library and information science 検索

すべての資料 図書 雑誌 詳細検索

Library and information science

三田図書館情報学会
ミタトシヤカンジョウキョウガクカイ

電子ジャーナルにアクセスする

このジャーナルのサイトへ
オープンアクセス

このジャーナルのサイトへ
オープンアクセス

書誌事項

Library and information science
Mita Society of Library and Information Science
三田図書館・情報学会, 1969-
No. 6 (1969)-

詳細情報

NI登録ID(ONID): AN00003152
ISSN: 03724447
LCRN: 72201022
出版コード: ja
標準言語コード: ene
本文言語コード: jprne
出版地: 東京
出版状況:

データ
取得

ERDB-JP
Electronic Resources Database-JAPAN

HOME 概要 コンテンツ パートナー ドキュメント お問い合わせ

ホーム » Library and information science

Library and information science

作成者: keio 作成日: 月, 09/30/2013 - 17:53

タイトルヨミ:
別タイトル:
プロバイダー/パッケージ名: Freely Accessible Japanese Titles
Keio University

本文言語: eng
アクセスモデル: F
資料種別: Serial
カバー範囲: Fulltext
カバー範囲注記:
第一著者:
出版者: 三田図書館・情報学会
タイトルレベルURL: http://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips.php?index_id=17
プリント版ISSN / プリント版ISBN: 0373-4447

※実際にはデータ取得は週次（毎日曜）

修正しました！

修正

ユーザ

このジャーナルのサイトへ
オープンアクセス

というのがリン
ク切れなんですが？

ERDB-JP
担当者

ERDB-JP
Electronic Resources Database-JAPAN

11,743 Titles

42 Partners

パートナー

利用者から「リンクが切れてる」「間違ってるから直して」とよく言われるので、自分たちですぐ直したい

A

すべてのコンテンツの修正・削除が可能

ERD
B-JP

新規登録は
どちらでも
可能

ゲスト

新規・修正・
削除の依頼OK
※掲載には
パートナーの
承認が必要

機関リポジトリに登録している自機関のコンテンツはきちんと登録してメンテナンスしたい

B

自機関が登録した
コンテンツの修
正・削除が可能

ERDB-JP

Electronic Resources Database-JAPAN

パートナーA (32機関) 青山学院大学, 秋田大学, 大阪教育大学, 大阪市立大学, 岡山大学, お茶の水女子大学, 帯広畜産大学, 鹿児島大学, 金沢大学, 九州大学, 京都大学, 慶應義塾大学, 神戸松蔭女子学院大学, 国際農林水産業研究センター, 国立極地研究所, 国立情報学研究所, 国立民族学博物館, 島根大学, 西南学院大学, 千葉大学, 筑波大学, 電気通信大学, 東京海洋大学, 東京学芸大学, 富山大学, 農林水産研究情報総合センター, 一橋大学, 広島大学, 佛教大学, 北海道大学, 立命館大学, 早稲田大学

パートナーB (8機関) 関西大学, 京都精華大学, 京都第二赤十字病院, 甲南大学, 同志社大学, 同志社女子大学, 名古屋工業大学, 室蘭工業大学

平成28年10月には、電子リソースの版元や、データ作成機関等に募集範囲を**拡大**

ERDB-JP

Electronic Resources Database-JAPAN

HOME

概要

コンテンツ

パートナー

ドキュメント

お問い合わせ

[ホーム](#) » [ユーザーアカウント](#) » [ユーザーアカウント](#)

ユーザーアカウント

アカウントの作成

[ログイン](#)

[パスワードの再発行](#)

パートナー種別 *

- パートナーA
- パートナーB

申請されるパートナー種別を選択してください。

パートナーA/Bの詳細については以下のURLをご参照ください。

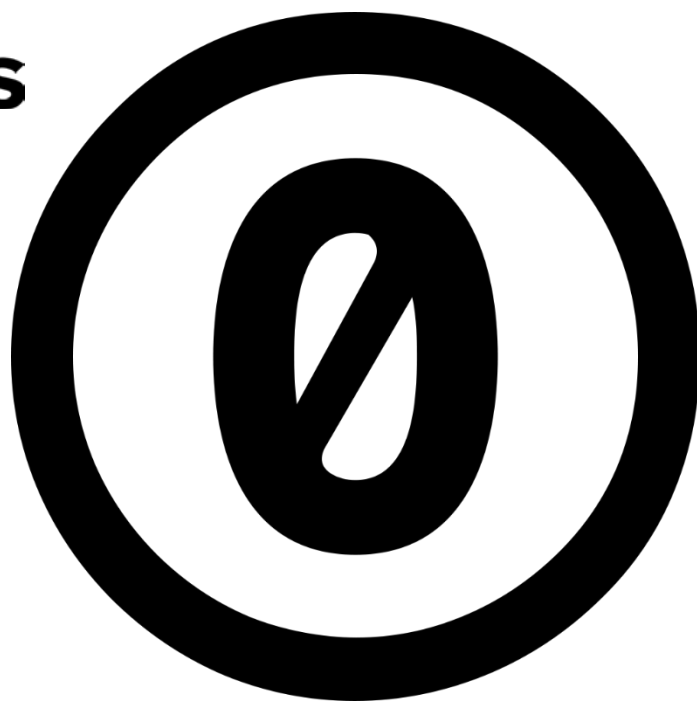
<https://erdb-jp.nii.ac.jp/ja/partners>

アカウント *

作ったデータは誰でも使える

18

 creative
commons



データ拡大・品質の向上を目指し

- 機関リポジトリとの自動連携

- 外部のデータ提供機関との連携

「ERDB-JP：共同で構築する電子リソース共有サービス」

カレントアウェアネスE

<http://current.ndl.go.jp/e1678>

「オープンなナレッジベースの進展とその背景」

カレントアウェアネスCA

<http://current.ndl.go.jp/ca1860>

「ERDB-JP(国内刊行電子リソースのナレッジベース)のパートナー募集と活用事例について」

NACSIS CAT/ILLニュースレター42

<http://catdoc.nii.ac.jp/PUB/nl2/No42/002P.htm>

Electronic Resources Database-JAPAN: ERDB-JP

Library Technology Reports. 2016, 52(6), p. 33-34.
<https://journals.ala.org/ltr/issue/view/606>

② 電子リソースの 管理情報の共有

利用条件を管理できていますか？ 22

ポスト・キャンセルーション・アクセス

アーカイブ権

エンバーゴ

ローリング／ムービングウォール

複雑なアクセス範囲

ILL

Wak in User

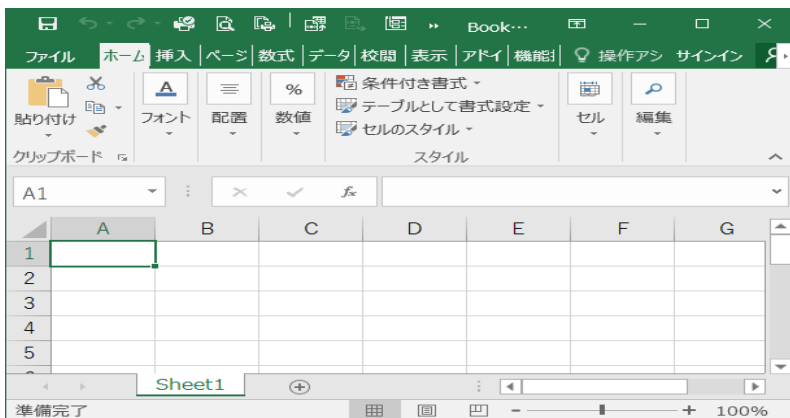
リモートアクセス

コースパック

トライアル利用

複雑な利用条件

スプレッドシート（EXCEL）か、
単にアグリーメント（紙）を保管
していることが多い



Terms and Conditions

[E elsevier.com/legal/elsevier-website-terms-and-conditions](https://elsevier.com/legal/elsevier-website-terms-and-conditions)

These terms and conditions ("Terms and Conditions") apply to your use of all Elsevier websites, applications, services and products ("Services" or individually a "Service") that post a link to these Terms and Conditions and that are provided by any Elsevier group company worldwide ("Elsevier", "we", "us" or "our").

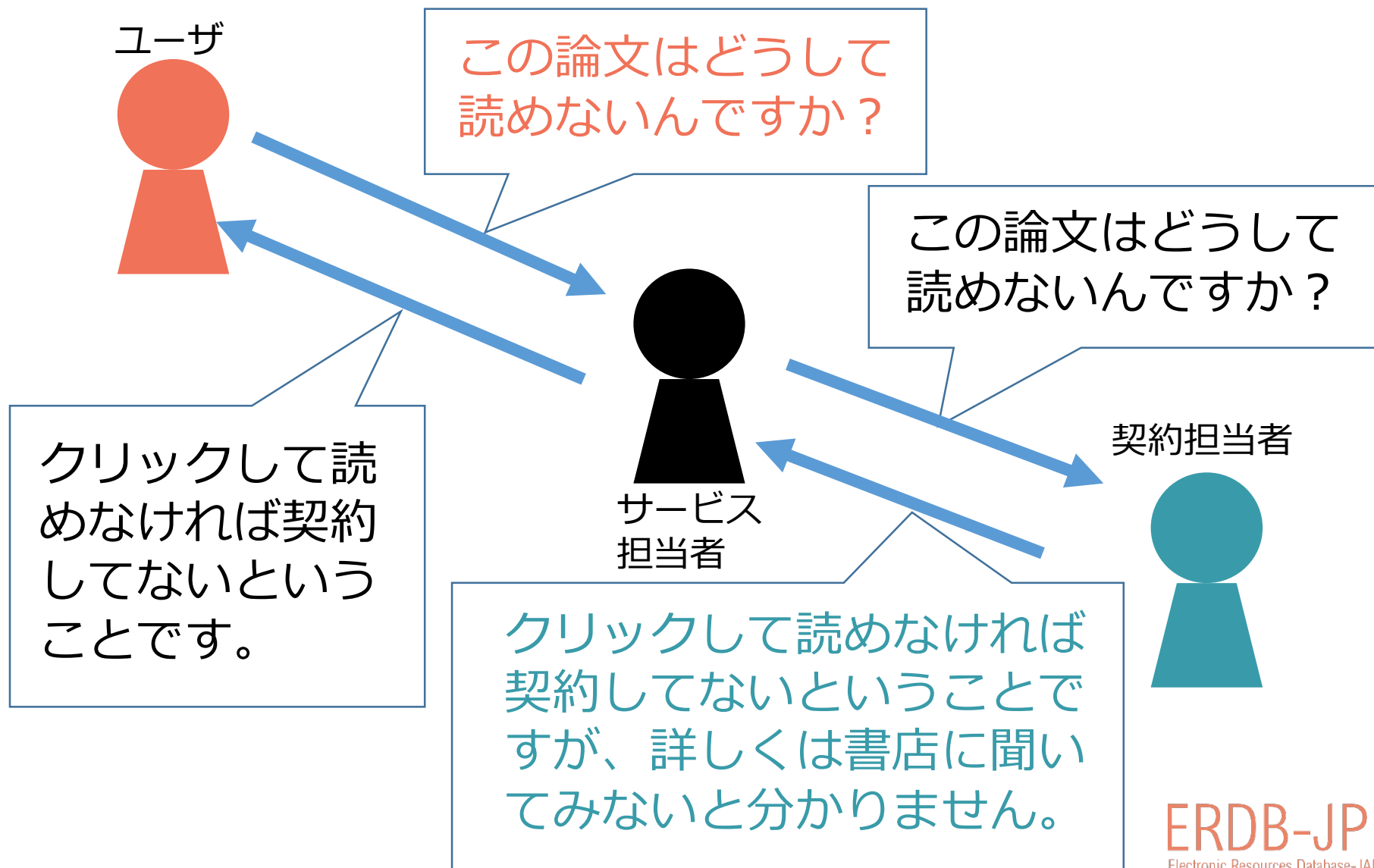
By accessing or using any of the Services, you agree to be bound by these Terms and Conditions. These Terms and Conditions expressly incorporate by reference and include the Service's Privacy Policy and any guidelines, policies or additional terms or disclaimers that may be posted and/or updated on the Service or on notices that are sent to you. If you do not agree with these Terms and Conditions, please do not use the Services.

Using our Services

Unless otherwise set out herein, content comprised within the Services, including text, graphics, user interfaces, visual interfaces, photographs, trademarks, logos, videos, audio, images, applications, programs, computer code and other information (collectively, the "Content"), including but not limited to the design, layout, "look and feel" and arrangement of such Content, is owned by Elsevier, its licensors or its content providers and is protected by copyright, trademark and other intellectual property and unfair competition laws.

つついてみないと分からない

24



パッケージ契約の解体

ポスト・キャンセレーション・アクセス

アクセス権の管理が
より複雑かつ重要に！

電子リソースの適切なナビゲーション

利用者へ適切な利用範囲・条件を提示

まずはより適切な
電子リソース管理が不可欠

商用ERMシステムのコンソーシアム版について調査し、電子リソース業務のワークフロー改善に関して、以下の評価を行う

パッケージ, タイトル, モデルライセンス

- ① 電子リソース情報の共有
- ② 電子リソース管理業務の効率化のためのワークフロー
- ③ 適切な電子リソース管理による利用活性化や利用者サービスの向上

③ 2020年に向けた NACSIS-CAT/ILLの 再構築との関連

“電子情報資源への適切な対応のための資源（人的資源，システム資源，経費を含む）の確保のために，書誌作成と書誌管理作業の軽量化を図る”

「NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について（基本方針）」

（平成28年6月29日これからの学術情報システム構築検討委員会）

NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について（基本方針）

30

“これからの学術情報システムでは、電子情報資源・紙媒体の区別なく、ユーザが必要とする学術情報を統合的に発見し、アクセスできる環境を構築することが求められている”

「NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について（基本方針）」
（平成28年6月29日これからの学術情報システム構築検討委員会）

参加機関の大勢を占める大学図書館からは、経営合理化の要請や、**新たな情報資源の出現に伴う業務の多様化への対応体制を確保するために**、旧来処理の省力化を推進してより効率的な入力を行う方式を求める意見があがっている。

「次世代目録所在情報サービスの在り方について（最終報告）（平成21年3月）」

④ 今後に向けて

次世代目録所在情報サービスの在り方について

33

参加機関においては、NACSIS-CATによる書誌データの供給を前提とした OPAC 検索システムの構築に加えて、二次情報データベース、電子ジャーナル、リンクリゾルバといった様々な システムや機能が実現されてきた。

しかし、それらの新たなシステムや機能はそれぞれ繋がりのない別個の断片的な機能として実現されることが多く、結果として図書館システムが複雑化し、利用者にとっての使いづらさおよび図書館にとっての管理の難しさをもたらしている。

「次世代目録所在情報サービスの在り方について（最終報告）（平成21年3月）」

資料の電子化に伴い、図書館は統合図書館システム（Integrated Library System : ILS）の他に電子情報資源管理システム（ERMS）やナレッジベース（CA1784参照）など複数のシステムを組み合わせ、業務を行うことを余儀なくされている。これらのシステムを統合し、図書館業務を効率良くする包括的なプラットフォームを提供する製品群をLSP

「Library Services Platformの現在 / 大谷周平」

<http://current.ndl.go.jp/ca1861>

- ノルウェーの図書館コンソーシアムBIBSYSがEx Libris社のAlmaを導入へ 2013年12月6日
- オーストリアの図書館ネットワークOBVが、Ex LibrisのAlmaを導入へ 2015年11月24日
- Orbis Cascade Alliance and Ex Libris Complete Implementation of a Shared Resource Management and Discovery System, January 22, 2015
- Hong Kong Joint University Librarians Advisory Committee (JULAC) Selects Alma and Primo for Shared Library Services Platform, June 7, 2016